

2016年春夏ニューヨーク コレクション 最新ヘアスタイル トrend発信 アヴェダが5つのコレクションのバックステージをサポート



「ピュアな花と植物エッセンスから生まれた美と科学」に取り組むアヴェダは、設立以来、自然界由来*のヘアケア、スキンケア、ライフスタイル製品及びサービスを提供する企業であるとともに、地球環境の持続可能性を追求し、環境保全のグローバルリーダーとして様々な活動を行っています。そのひとつとして環境保全の観点からニューヨーク コレクション（以下、NYコレクション）のバックステージを持続的に毎シーズンサポートしており、その結果ペットボトル廃棄の大量削減に成功してきました。2016年春夏コレクションでも、地球環境に対して意識が高く影響力のあるNYのファッションデザイナー5名を支援し、ショーでの環境負荷を減らしました。これは、最新ヘアスタイルを提案するとともに、ファッション業界における環境への意識啓蒙を図るというアヴェダならではの取り組みです。

*自然界由来成分とは成分の由来の大半が植物、非石油系ミネラルまたは水であることを意味します。www.aveda.jp をご覧ください

■2016年春夏コレクションでサポートしたコレクションとその担当アーティスト

コレクション	担当アーティスト名
Osklen(オスクレン)	ヘア担当:アントワネット ビーンダース
Public School(パブリック スクール)	ヘア担当:アレン ルーズ
Latinista(ラティニスタ)	ヘア担当:ティッピー ショーター
TIBI(ティビ)	ヘア担当:フランク リッツェリ
CHIARA BONI LA PETITE ROBE(チアラボニ ラ プチ ロベ)	ヘア担当:ジョン レイマン

■環境に配慮したバックステージサポートとは

- ペットボトルの水ではなく、アヴェダが支給するアルミニウム製ボトルを使用してNY市の水道水を飲むことにより、バックステージにおけるペットボトルを削減する。
- コレクションに毛皮を使用しないと約束したファッションデザイナーを支援する。
- モデル、メイクアップ アーティスト、スタイリスト、製作スタッフ等に提供する食事はオーガニック、地産食材とする。



■2016年春夏コレクション ヘアトレンド

【Osklen(オスクレン)】

オスクレンでは、ランダムな結び目に蔓のように毛先を巻きつけた遊び心のあるスタイルを。コレクションが持つストーリーをヘアスタイルで表現。



オスクレンの2016年春夏コレクションで、デザイナーのオスカル メツァヴァは、持続可能な素材であるシルクやオーガニック コットン、リネンを使用し、ブラジル先住民族、アシャニンカ族の村を旅する女性を表現した。アントワネット ビンダーズ(アヴェダ グローバル アーティスティック ディレクター)は、そのストーリーを伝えるために、一見シンプルに見えるが、髪を巻きつけてねじれた結び目をつくることで、その部族と過ごした後の彼女の様子を表現している。「髪のトップやサイド、バックに細かな毛束を散らすことで、先住民族の羽飾りをイメージした。結び目はシンプルで、毛先が広がるように織り込まれているのでシンプルなイメージを与えている、また顔周りの髪はまとめ上げられて視界が開けているので、新しい世界を探索できる。そんなイメージを目指した」とアントワネットは言っている。

【Public School(パブリック スクール)】

パブリック スクールでは、ブレードヘアで女性の力強さを表現。コレクションのテーマであるミニマルなボヘミアンスタイルを引き立てた。



パブリック スクールのデザイナー、ダオ イチョウとマックスウェル オズボーンは2016年の春夏コレクションで洗練されたミニマルなボヘミアンスタイルを披露した。パブリック スクールを身にまとう女性は、世界中を探検する旅人であり、そんな彼女たちの髪は、顔にかかることはなくタイトにまとめられている。アレン ルイーズ(アヴェダ グローバル アーティスティック ディレクター ヘアスタイリング 担当)は、吹きさらしの場所でも乱れることのない、力強い縄のようなブレードヘアをポニーテールのテール部分に創り上げた。「遊牧民を感じさせるようなパブリックスクールの2016年春夏コレクションは美しくそして弾力感のあるヘアスタイル。そしてそれは女性のだれもがなりたいたと望むヘアスタイルだ」とアレンはコメントしている。

【Latinista(ラティニスタ)】

ラティニスタでは、繊細で美しいポニーテールスタイルを。
なめらかさとラフさを絶妙に合わせ持つスタイルでコレクションを引き立てた。



セザール ガリンドとバティスタによって金曜の夜に開催された、ラティニスタの2016年春夏コレクションを情熱と活気が包み込んだ。ティッピー ショーター(アヴェダ グローバル アーティストティック ディレクター テクスチャードヘア担当)は繊細で美しいポニーテールスタイルに、遊び心のある上品さを表現した。「このルックはなめらかな面とラフな面を組み合わせながら、トップにわずかなボリュームも感じるようなポニーテールに仕上げるといった2つの異なる要素をバランスよく組み合わせた。前から見たときはカジュアルで楽しいイメージ、後ろ姿はきちんとしたイメージに見えるこのルックが気に入っている。」とティッピーはコメントしている。

【TIBI(ティビ)】

自然なカーブとウェーブをもったナチュラルヘアで女性の自由を表現。
柔らかでニュートラルな色合いにあふれたティビ 2016年春夏コレクションをサポート



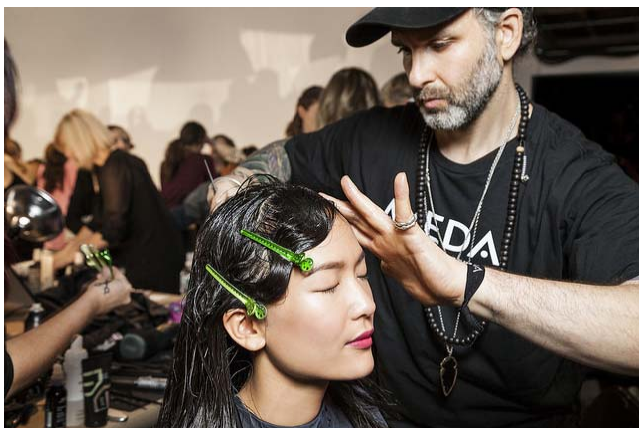
ティビのデザイナーであるアーミー スミロヴィックは、開放的で国際的なマイアミやハバナ、ロサンゼルス雰囲気インスパイアされて、非常に柔らかでニュートラルな色合いの服でクローゼットをいっぱいにするようなコレクションを創り上げた。フランク リツェリ(アヴェダ ゲスト アーティスト)はコレクションが表現する力強いメッセージに触発されて、女性のもっとも最高の一面を反映するようなヘアスタイルを提案している。「自然なカーブとウェーブによって、異なるレベルの遊びを各モデルのヘアスタイルにつくった。このヘアスタイルの結果は本当に自然な無造作感を生み出し、「世界を見て回る冒険の準備ができた」と女性たちがいっているようだ」とコメントした。

【CHIARA BONI LA PETITE ROBE (チアラボニ ラ プチ ロベ)】

咲き誇るバラの花にインスパイアされたヘアスタイルを提案。
滑らかなフィンガー ウェーブで美しく、自由になびく髪を表現した。



秘密の庭に咲き誇るバラの花にインスパイアされたチアラボニ ラ プチ ロベの2016年春夏コレクションを華やかなピンクとオレンジの色合いが席卷した。コレクションでは、レディライクな色合いを強調するように上品なバラ飾りがアクセントになった、水着やパーティードレスを含むルックが披露された。ジョン レイマン(アヴェダ ゲスト アーティスト)は、コレクションに合わせて、顔周りを囲むように、滑らかで現代的なフィンガーウェーブをアクセントにした美しい層を重ねたような質感を創り上げた。「滑らかなウェーブはバラのつぼみをイメージしている、そして自由になびく髪は、野性的で自然な咲き誇る花をイメージさせる」とレイマンは言っている



- 読者からのお問い合わせ先 :アヴェダ 千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー24 階
TEL:03-5251-3541(お客様相談室)
- プレス関係の方のお問い合わせ先 :ELGC 株式会社 アヴェダ事業部 マーケティング部
PR 有吉 由妃 / 小林 彩
TEL:03-5251-3534 fax:03-5251-3593
e-mail:yariyoshi@jp.aveda.com / akobayashi@jp.aveda.com HP: <http://www.aveda.jp>